

# 令和2年度宇宙関連概算要求（3 / 3）

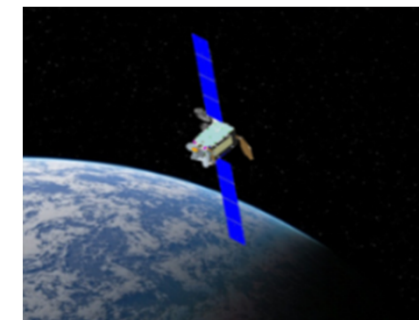
## ○ 衛星通信の利用

【135億円】

※歳出ベース：163億円

- Xバンド通信衛星に対応するための装備品の改修、商用通信衛星回線の借り上げ、衛星通信器材の整備・維持等を実施

		29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
3号機	製造請負 及び役務契約	中継器(5国)					▼打ち上げ予定	
	PFI契約	衛星バス 地上設備等(5国)		ロケット打上げ(4国)				
スーパーバードC2号機回線の 借り上げ		バス管制局、運用・維持管理(PFI変更契約)						



Xバンド防衛通信衛星（イメージ）

## ○ 商用画像衛星・気象衛星情報等の利用

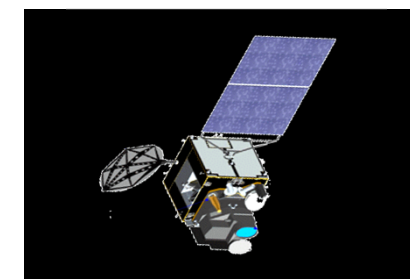
【101億円】

※歳出ベース：108億円

- 画像解析用データの取得（国産商用SAR衛星ALOS-2、国産商用光学衛星、超小型地球観測衛星等）
- 気象衛星ひまわり等の利用
- 海洋状況監視に資する衛星情報の取得



ALOS-2  
出典：JAXA



ひまわり8号  
出典：気象庁

## ○ その他の宇宙政策に関する取組

【1.3億円】

※歳出ベース：1.3億円

- 米空軍先進宇宙運用学校（コロラド州）の研修課程等への職員のパ遣
- 宇宙分野における多国間机上演習等への参加
- **宇宙分野における国際法規範形成の国際的取組への参画**